



# Colorful

2016年7月20日発行



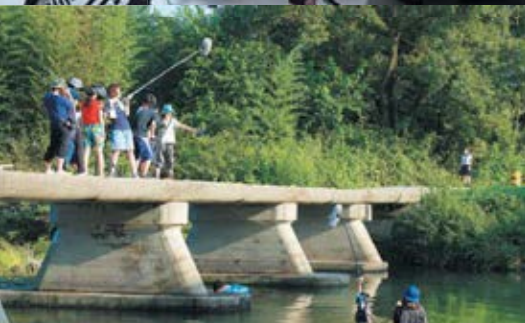
[発行人] 小河原義一 [編集・発行] TOHO会事務局

TEL 03-5333-5851 info@tohogakuen.com

TOHO会第31号



# TOHOKAI



[www.tohogakuen.com/](http://www.tohogakuen.com/)

「会長あいさつ～2016年度によせて～」/第7次役員のご紹介/2016年度TOHO会イベントのご案内  
TOHO会「夢応援」奨学生の紹介/特別企画「韓国留学生OB座談会」/元気です！TOHO会  
2015年度TOHO会活動レポート/皆さまからの近況報告/先生から卒業生へメッセージが届きました！ほか

# 会長あいさつ ～2016年度によせて～ TOHO会会長 小河原義一 (1976年放送芸術科)



卒業生の皆さん、一年間お元気で過ごしてはいかがでしょうか。今年は5月の定時総会に於いて役員の変更が行われ、再び会長を拝命することとなりました。役員は退任2名の新任2名と上手く入れ替わることができ、万全の体制で、これまでと同様に3年間の任期を全うして乗り切りたいと考えております。今年度の事業計画も、会報誌「Colorful」の発行、奨学生支援の『夢応援』、そして学園祭と共に行う「ホームカミングデー」。その開催に合わせて今年も、「留学生OB交流会ホームカミングデー」を開催します。また、国内の地域TOHO会や、国外での韓国TOHO会、台湾TOHO会の開催など、定番の事業を確固たるものにしつつ、新たな事業にも挑戦して行きたいと考えております。これからも、同窓生の皆さんの積極的なご参加と、お力添えに期待しています。

## 第7次役員のご紹介



5月14日(土)に行われた第17回定時総会で、第7次TOHO会役員が決定しました。  
(任期:3年間)

- 【会長】 小河原義一 76放送芸術科卒
- 【副会長】 中岡和之 76音響技術科卒
- 【服部伸太郎 97放送アナウンス科卒
- 【会計】 瀧澤恵美子 76放送芸術科卒
- 【監事】 末岡俊一 84放送芸術科卒

- 【運営委員】 ★新任
- 金子一義 83音響技術科卒
  - 橋樑英俊 84放送タレント専科卒
  - 高阪英里 11音響芸術科卒
  - 竹下春香 14放送声優科卒★
  - 崔 種真<sup>チェン ジョンジョン</sup> 01放送芸術科卒
  - 手塚麻里 93照明クリエイティブ科卒
  - 捺稱じゅん 90放送演技科卒
  - 南 秀男 95放送クリエイティブ科卒
  - 村山昭裕 79音響技術科卒
  - 本島義和 03放送技術科卒★

## 新任役員のご紹介



**本島義和** 2003年放送技術科卒  
長野県在住

この度、TOHO会役員に就任致しましたモトジマと申します。長野に戻った今でも、様々な形で東放の卒業生にお会いする事があります。卒業して十数年経っても『東放学園』という繋がりで、そこからまた新たな交流が出来る事に喜びを感じています。TOHO会を通じて、学園、在校生、そして卒業生が気軽に交流出来る場を持てるよう務めてまいります。どうぞよろしくお願致します。



**竹下春香** 2014年放送声優科卒  
兵庫県在住

この度新しくTOHO会の役員をさせていただくことになりました。在校生、卒業生の夢を応援するべく、TOHO会の活動に取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 2016年度 TOHO会イベントのご案内

### 第11回韓国交流訪問

～TOHOKAI in KOREAに参加しませんか?～

開催  
9月9日(金)～11日(日)  
訪問地:  
韓国ソウル市

韓国内の放送関連施設の見学、韓国在住の卒業生との交流会「TOHOKAI in KOREA」への参加等を予定しています。卒業生はもちろん、韓国に帰国中の在校生の方も参加出来ます。ぜひご参加ください。

9月10日(土) ※TOHOKAI in KOREAは9月10日(土)夜にソウル市内で開催します。

開催 10月1日(土) 広島TOHO会 会場: 広島県広島市内 参加費: 無料

2007年の開催から9年ぶり、3回目の開催です。広島県と近郊にお住まいの方、広島出身の皆さん、学科や年代に関係なく交流しませんか? ぜひこの機会にご参加ください。

開催 11月19日(土) 台湾TOHO会 会場: 台湾台北市内 参加費: 無料

東放学園の台湾入試に合わせて、台北市内で開催されます。台湾在住、出身の卒業生の皆さまぜひご参加ください。台湾卒業生のネットワークの輪を広げていきましょう!

開催 2017年1月21日(土) 沖縄TOHO会 会場: 沖縄県那覇市内 参加費: 無料

2011年2月の開催以来、6年ぶりに開催します。沖縄県在住、出身の皆さん交流を深めませんか? ご参加をお待ちしています。

### ホームカミングデー 2016

東放学園の“今”を体感して頂くイベントとして、今年も学園祭会場で楽しいトークコーナーを出演します。今年は、TOHO会員とご家族限定の<トーク1回無料&プレゼント券>を同封しました。チケットを持ってぜひご家族でご来場ください!

開催  
10月29日(土) 30日(日)  
10時～17時

会場: 東放学園4校学園祭会場TOHO会ブース  
★申込み不用です。直接会場にお越しください。

### 国内留学生OB交流会ホームカミングデー

昨年、大変好評だった留学生OBの交流会を、今年も開催します。日本で働く留学生OBの皆さんぜひお誘いあわせのうえご来場ください。

開催  
10月29日(土) 18時より

会場: 東京アナウンス学院 新宿研究所 (予定)  
参加費: 無料  
主催: 留学生支援室 協力・協賛: TOHO会

★各イベントに参加希望の方は同封ハガキにメッセージをご記入のうえ、ご返送ください。詳細をお送りします。各イベントの詳細いご案内は、TOHO会ウェブサイト、Facebook、Twitterで随時お知らせします。

## TOHO会『夢応援』奨学生の紹介 今年度奨学生16名が決定しました!

7月9日(土)の合格者説明会で、小河原会長より16名の奨学生に認定証が授与されました。会長から「一陽來復」と言って、悪いことの次には必ず良いことがおこります。辛いことがあっても落ち込まず、向上心を持って頑張ってください!」と、激励の言葉が贈られました。皆さんの今後の活躍を期待しています!





# 特別企画 韓国留学生OB座談会

## 日本の業界で活躍する 留学生OBたちにも スポットを当てていきたい。

**小河原** 今日はお忙しいところありがとうございます。昨年の暮れに留学生支援室の方の計らいで尹さん、金さんに会う機会があり、二人がぜひ鹿島監督に会いたいというので、座談会の運びとなりました。一方では、日本で活躍する留学生の方々にスポットを当てていい機会になればと思います。そもそも二人と鹿島監督のつながりは？

**尹** 私はTAだったので、監督にコーヒーをお出ししたり、喫煙所でお話したくらいですよな(笑)。

**鹿島** 今はどんな仕事してるの？

**尹** 映像会社で企画から制作、撮影、編集まで全部やっています。DVDなどのパッケージものが多いんですが、映画のメイキング特番なども手がけています。

**金** 僕は鹿島監督とは今日初めてお会いしたんです。

**小河原** ああ、学校時代に接触はなかったんですね。

**鹿島** 音響専門学校のほう？

**金** そうなんです。今はCMを中心に音響効果の仕事をやっています。

**尹** 監督とお話をすると、中国、韓国の歴史など本当にアジア文化に詳しくて、いつも関心してしまいます。確か中国で撮影もされたんですよね？

**鹿島** うん、アクションの作品だね。

**小河原** 『黄龍 イエロードラゴン』だね。

**鹿島** 好きなんだよ。外国行くのが(笑)。異文化みたいなものに興味があるのかな。ただ、1、2週間行っただけじゃその土地のよさってわからない。中国でも5ヶ月ぐらい撮影して、3ヶ月くらいを過ぎてやっと「これはこの国のよさかもしれない」と思うようになったからね。

**尹** 鹿島さんは最初から映画監督になろうと？

**鹿島** 映画を観るのが好きだっただけで、「監督になろう」という確信みたいなものは、あまりなかったな。たまたま東放時代にテレビドラマの撮影現場にアルバイトで行ったんだよ。当時はフィルム撮影だから、本来であれば溝口健二監督とか、すごい映画をやってるスタッフのいる現場だったわけ。やっぱりそういう人たちが魅力があるじゃない。彼らと知り合って、面白から映画の世界に行っちゃったって感じかな。澤井信一郎監督の元で助監督を5年くらいやってただけど、回りの人が「お前、監督になれ」と言うからさ。でも韓国もそうだと思うけど、やっぱり監督ってみんなフリーでしょ。キム・ギドクとかさ。

**尹** そうですよな。

**鹿島** 1本やってダメだったら次はないわけだ。俺は助監督としては、すごい売れてたの。助監督なら大作もやるし、ギャラもいい(笑)。

**尹** 監督のほうが不安な面がある。

**鹿島** そう(笑)。でもプロデューサーが「しばらく面倒見てやるから心配するな」と言ってくれて、じゃあやろうかっていう。それが32歳だったね。

## 妥協しないモノづくり。 鹿島監督の 演出論に興味津々。

**小河原** 東放学園OBでメジャーになった監督はたくさんいるけど、もうみんな個性の塊ですよ。鹿島を見ればわかるでしょ(笑)。

**金** 音響の現場でも、やはり一緒にする監督によって個性も違いますし、音というのは正解がない世界なので。今回は鹿島監督が考える音響というものについても、いろいろお話を聞いてみたいんです。

**鹿島** 音響はミキサーのセンスにすごく左右されるよね。フェーダー操作はまさに技の世界だから、うまい人じゃないとダメ。

**金** 監督は音響に関してもいろいろと要望を出されるんですか。

**鹿島** まあ仕上げになってからね。撮影時にも「こんな音を入れたい」とか意識してることはあるけど。でも音関係が一番大事なのは、耳とセンスだよ。変な話、こっちが言った通りにしかできないミキサーはつまんない。

**金** ああ、なるほど。

**鹿島** だからわざと指示しないとあるもんね。やってもらって「なるほどな」とって思うこともあるし、自分の指示した場合でも、向こうの提案のほうがよかつたりする。やっぱりプロだからさ。ただ、最近の若い人は安いオーディオで音楽を聴いてるせいか、いい音を知らないね。それって、本人が自覚して勉強するかどうかじゃないかな。いいステレオの置いてある店に聴きにいくとかさ。

**金** 自分の中でいい音の基準を持つということですね。

**鹿島** そう。今のCDなんて聞けたもんじゃないよ。俺らが高校時代によく言われてたのは、ビートルズのレコードだけは、どんないいステレオで聴いても音が破綻しないって。クラシックの第一人者が録音してるから。ほんと、やってごらん。1千万のステレオで聴いても、あのままで再生されるから。

**金** 1千万のステレオ…用意しなきゃ(笑)。僕は今の仕事をはじめてまだ1年くらいなんですけど、いい音ってなんだろうってずっと考えていて、ただ技術的に優れた音質がいい音なのか、それとも演出的な部分まで考えて、それに合う音がいい音なのか…。

**鹿島** 両方だね。さっき言ったようにミキサー次第でさ。下手な奴はイコライザーを使って固い音にしちゃうの。でも、もう亡くなっちゃったけど、録音技師の橋本文雄さんのようなうまい人は、人間の声はいいじゃない。同じ帯域の音が重なっても、定位でうまくバランスを取って聴かせちゃうんだ。

俺は首が好きだから、下手なミキサーが来るとケンカになる。「どけ俺がやる」って(笑)。

小河原 鹿島監督はね、だいたいキャスト、スタッフとケンカするんですよ。

尹・金 へえ～(笑)。

小河原 俺が知っているだけでも相当あるよ。ある大物俳優に「帰れ！」って言ったがる(笑)。

鹿島 うん。でもケンカしてるわけじゃないんだよ。彼とは今も仲良くって、ずっと一緒にやりたいって言ってくれてるし。

小河原 やっぱりすごく熱いんだよな。

鹿島 それは単に志向の違いでやりあってるわけだから。演技にしろ音響にしろ、お互いのイメージが一致するわけじゃないから、ぶつかって当然だよ。

尹 ただ難しいのは、向こうもプロだし、監督には監督の演出意図があるわけですよ。どこで妥協をするんですか。

鹿島 妥協はしないなあ。監督としては台本がこうなってるからとちゃんと説明さえできればいいんだよ。いい役者やスタッフほど自分勝手にやるうなんて思っていないからな。

小河原 だから金さんの場合は、そんな中でも監督に「こっちのほうがよいですよ」と提案できる音響マンになればいいんだよ。

金 ああ、そうですね。

小河原 監督にしてみれば、それで金さんという素晴らしいスタッフを見つけたことになるんだから。

鹿島 でもさ、俺、助監督時代に巨匠と呼ばれる人にけこう付いてたけど、巨匠って打ち合わせをしないんだよ。

金 どういうことですか?(笑)。

尹 助監督に任せちゃう?

鹿島 うん、巨匠のメインスタッフはみんな優秀だから、やれて当たり前。で、優秀な奴が何人も集まって作り上げたものに、文句だけ言うんだよ(笑)。逆にいえば、巨匠になる秘訣は才能ある奴

いっぱい集めること。

小河原 そうだね。下にいる人が優秀であればいい、後はそれをいかに判断するか。会社の社長も同じだよ(笑)。いい片腕を見つけることだよな。

鹿島 映画で本当に大事な場面って、1、2シーンしかないんだよ。巨匠っていうのは、そこにきたときに、スタッフみんなが「えっ」と驚くような素晴らしい演出をする。逆にそれを支えるスタッフのほうは、監督が「まう」というような仕事ができるかどうか。

小河原 やっぱりちょっとしたことで感動させたいじゃん。そういううまい隠し味が出せる人がいいんですよ。僕はあるミュージカルのパンフレットに寄稿したことがあって、自分の絵も載せてもらったんだけど、そのミュージカルを観に行ったら、僕の絵のタイトルがセリフになっていたんです。これは感動しますよ。それは演出家の僕に対する感謝の気持ちだったわけ。本当に嬉しかったな。そういうすぐり方ですよ。

## 世代も国境も超えて TOHOの絆を さらに深めていく。

鹿島 尹さんはやっぱり将来監督になりたいの。尹 絶対に監督になりたいわけではないんですが、自分の作品は一度撮ってみたいですね。学生のときの映像制作が楽しかったし、ぜひ映画として撮りたいというネタがあるので、後は30歳になる前に一本は撮りたいですね(笑)。

小河原 楽しみななあ。韓国の監督といえば、僕は「イ・サン」「トンイ」などを手がけたイ・ヨンフンが好きだな。テレビドラマの巨匠ですよ。

鹿島 親子関係の描き方ひとつとっても、韓国と日本では全然違うし、それぞれ民族性が表れていて面白いよね。

小河原 二人の今後の目標は?

金 日本、韓国ということに関係なく、今やっている音響の仕事でゆくゆくはフリーになりたいですね。

尹 とにかくオリジナル作品を1本撮りたいですね。日本では予算的な面からオリジナルが作りにくい環境で、アニメ原作を実写化する映画が多いと聞いてますが、私はやっぱりオリジナル作品で映画づくりにこだわりたいですよ。

鹿島 黒澤明監督の言うように映画に国境はないんだからさ。俺個人としても韓国の役者さんは魅力的だし、今の韓国の混沌とした状況にもすごく関心があるから、一度撮りに行きたいね。

金 今日の座談会は本当に有意義でした。これまでがスタジオの中でひとり勉強しながら音響の作業をしている感じだったので、先輩方のお話を聞いて一歩引いた視点から自分の仕事を眺めることができ、すごく勉強になりました。

鹿島 尹さん、金さんたち留学生の活躍で、後に続いた人も「自分も日本に行ってみよう」という勇気をもらえるとと思うよ。日本は少子化だから中国、韓国の人たちがどんどん入ってこないとな。今でさえ働き手が足りないわけだから、現実に即して考えれば、むしろ「来てくれ！」っていう状況だからね。

小河原 アジアと日本の関係という部分では、いろんな報道もされていますが、それはマスメディアが一部を切り取っているだけのこと。それぞれの国民たちはなんとも思っていないわけです。そういう良好な関係をこれからも留学生たちと築いていきたいですし、どんどん交流を深めていきたいですね。二人も先輩方のいいところを見習って、素晴らしいクリエイターになってください。今日はお忙しい中、ありがとうございました。

## Profile



キム セウヨン  
**金 鉉俊**  
2015年音響技術科卒  
株式会社オンパ  
卒業と同時に株式会社オンパに就職。主にテレビCMなどの音響効果を担当している。

鹿島 勤  
1977年放送芸術科卒  
映画監督  
東放学園卒業後、フリーの助監督として澤井信一郎、長谷部安春監督に師事。1989年テレビシリーズ「勝手にしゃがれ、ヘイ! プラザ」で監督デビュー。主な監督作品に「25 NUU-GO」「異龍 イエロードラゴン」「静かなるドン THE MOVIE」など多数。

ユン ヨンジョン  
**尹 賢貞**  
2013年放送芸術科卒  
株式会社Unep ティレクター  
卒業後、東放学園映画専門学校のTA(ティーチングアシスタント)を経て、現在は映画のメイキング特番やDVDなどの映像制作に携わる。

司会 TOHO会会長  
**小河原義一**  
1976年放送芸術科卒  
株式会社TBSテクス 管理本部 人事労務部  
東放学園在学中より、テレビ番組のタイトルデザインに関わる。主な作品に「刑事コジャック」「ふるりの林檎たち」「ザ・ベストテン」など。グラフィック分野では1986年ニューヨークAD C国際展に入選している。また、40年間、英知を集め表現の場としたTBSのロゴも自身のデザインである。

# 元気です！ TOHO会 TOHO会会員インタビュー

質問内容

- Q1：現在のお仕事や近況など  
 Q2：学生時代の思い出  
 Q3：TOHO会の今後の活動への抱負など

## 望月真理子 (2013年放送声優科卒)

1. JOKO演劇学校を卒業して、劇団昂に所属し演劇をしています。今年の4月に本公演デビューしました。
2. 山梨の田舎から出てきて、高校時代にはできなかった金髪にしてみました(笑)、多くのことに触れて大きな世界を見た、今振り返ると大事な経験だったと思います。
3. 在校生や卒業生に、新劇や古典劇、劇団昂のことを知ってもらいたいです。糧にして親しんでもらえたらなと思います。



## 竹澤恭平 (2012年音響芸術科卒)

1. 株式会社ハンズオン・エンタテインメントという会社で、主にコンサートに関わる予算管理の仕事をしております。最近では、音楽に限らず、自分自身が興味のあることに結び付けて、様々なジャンルのエンタテインメントの仕事ができれば活動範囲を広げています。
2. 新聞奨学生として、日々新聞配達をして働きつつ、学校に通ってました。時間を有効活用できるように、まわりの友人たちとサークルを作ったり、毎月スポーツをしたり、パーペキュアをしたり、旅行をしたりと、とにかく遊びにも一生懸命でした。
3. この業界に入ってから、卒業生の方とお会いする機会が増えました。一緒にお仕事で繋がるような機会があると嬉しいです。



## 浅沼直也 (2006年デジタル映画科卒)

1. 現在、映像に関わる仕事全般をしながら、東放学園出身生らと、Altan Cinemas という団体で活動して映画や舞台などを自分達で発信しています。(9/8-9/11まで地獄であとらぼうにて舞台公演あります)
2. やはり卒制でしょうか。私は、監督が出来る、助監督の立場で作品に参加しました。悪魔の様な講師陣の中、仲間とぶつかり合いながら、ホラー映画を作ったのはいい思い出です。
3. 2013年度の文化庁委託事業若手映画作家育成プロジェクトに東放学園から推薦を受けて実地研修に選出されました。推薦して下さった月野木先生、関谷先生、山田先生を始め、多くの方の期待を裏切らない様に頑張りたいと思います。いつか東放学園の天使の様な講師が出来る方がいいなって思っています。



## 油井真平 (2014年放送芸術科卒)

1. 現在、長野県の私立高校に勤めています。学生寮で生徒と一緒に住み、全6棟130名の寮監をしております。卒業後、制作会社でADをしていました。職種は全く違いますが、ADで学んだ事は現在も役にたっています。
2. 番組制作や野球部の仲間と共に過ごした2年間はとても充実して濃い時間でした。時には本気で喧嘩をしましたが、今となってはいい思い出です。今も仲間達と励ましあい頑張っています。心から思いあう友と出会えて本校には感謝しております。
3. 学生時代には大変お世話になりました。母校に少しでもTOHO会を通じて恩返しをしていきたいと思っています。



## 2015年度TOHO会活動レポート

### ■ 第10回韓国交流訪問

2015年9月11日(金)~14日(月)

/韓国ソウル市

瀧澤恵美子(会計・1976年放送芸術科卒)

韓国交流訪問の目的は卒業生とのTOHO会開催です。今回は34名の参加で行われました。FBやSNS等を見て、年々新しいメンバーが駆けつけてくれます。国境・人種・年代を超えた異業種交流が此処「TOHOKAI in KOREA」で開かれているのです。まさに歴史を拓く場、感動的です。



### ■ ホームカミングデー2015

2015年10月31日(土)・11月1日(日)/東放学園4校学園祭

楠橋英俊(運営委員・1984年放送タレント専科卒)

様々な模擬店等が出店された学園祭の4会場で、ダーツゲームを開催しました。TOHO会の役員・夢応援奨学生・先生方がお世話をしました。収益金65,300円は、日本赤十字社に寄付しました。先日、寄付に対して感謝状を頂きました。皆様のご協力のお蔭です。



### ■ 国内留学生OB交流会ホームカミングデー

2015年10月31日(土)/東京アナウンス学院新宿研究所

捺稱じゅん(運営委員・1990年放送演技科卒)

TOHO会は昨年10月初めての試み国内留学生OB交流会に協賛しました！開催日は学園祭に合わせた為、5ヶ国23名のOBと在学当時留学生担当の先生方そしてTOHO役員が

参加。時間が経つにつれて笑顔が溢れ懐かしさを感じながら嬉しく楽しい時間となりました。



TOHO会協賛イベント

### ■ 台湾TOHO会

2015年11月21日(土)/台湾台北市

服部伸太郎(副会長・1997年放送アナウンス科卒)

昨年の台湾TOHO会には、台湾在住卒業生、教職員など21名が参加。台湾のエンタメ業界だけに留まらず、日本語を活かして一般企業で活躍する方、台湾の演劇界で舞台を通して日台交流を続ける方など、幅広く活躍する卒業生に出会えた台湾TOHO会でした。



### ■ 第3回静岡TOHO会

2016年1月23日(土)/静岡県静岡市

南 秀男(運営委員・1995年放送クリエイティブ科卒)



33人が集い、静岡名物を肴に「世代を超えた異業種交流」で大盛り上がりしました。東放学園の系列校を卒業した者同士の親近感で、直ぐに打ち解け、静岡卒業生の団結力が一層深まった素晴らしい会でした。寒波を吹き飛ばす熱気と参加者の笑顔が印象的でした。

### ■ 同窓会ライブ

TOHO会協賛イベント

2016年3月19日(土)/東放学園映画専門学校 STUDIO Dee(旧: CROSS ROAD HALL)

TOHO会事務局



卒業生や講師によるバンドやソロポカール、DJなど7団体が出演。東放ミュージックカレッジ、東放学園音楽系科生の卒業生と先生方62名が集まり、ライブ演奏と立食パーティを楽しみました。家族そろって参加された方も多数いてアットホームな雰囲気にあふれていました。

# 皆さまからの近況報告

23年間CATV業界で働きましたが、家の都合で今は不動産関係しております。放送業界はやめてしまいましたが、東放学園の事は一生忘れる事はできません。未永く続くようお祈り申し上げます。  
青木昌宏 (1988年放送技術科卒・埼玉県)

大阪のUSJでクルーとして働いています。娘がアナ学に体験入学するため久しぶりに学校を訪れました。26年振りの母校は最新の設備がすごく整っていて羨ましかったです。でも、校風は全然変わらず楽しそうでした！  
山本智香子 (旧姓:黒田) (1980年放送演技科卒・大阪府)

東日本大震災直後の卒業生となりました。少し寂しい卒業式となりましたが、だからこそ今でも同級生たちの仲間を思う気持ち、繋がりの強さを感じています。人を笑顔にしたい! 喜ばせたい! という気持ちをいつまでも大切にしたいです。みんなも一緒に嬉しみたい。  
市原美彩 (2011年プロモーション映像科卒・千葉県)

岩手県で、バスガイドとして頑張っています。修学旅行者から一般のお客様を乗せ泊りにも出ています。機会がありましたら乗りに来て下さい!  
平諱見衣 (2014年アナウンス科卒・岩手県)

【お知らせ】アナウンス本科クラス会 (1979年日曜コース・市原先生担任) 38年ぶりに皆さんとお会いし、思い出を語り合う場を設けたいと思います。同級生の皆様、TOHO会事務局 (info@tohogakuen.com) 又は下記にご連絡をお願い致します。hiraji\_herabuna@yahoo.co.jp  
島村広治 (1979年アナウンス本卒・東京都)

夫と子供と3人で、3月の同窓会ライブに参加させて頂きました。夫がドラムを色々とお仕事させてもらってます! 私はそのゆるっと(笑)支えております!!  
小島春香 (旧姓:大前) (2001年放送音楽科卒・東京都)

## 東放学園の先生から卒業生へメッセージが届きました!



**笹原 恭先生** 東放学園専門学校・教務教育部  
二十歳で上京し、東放学園に入学してから早20年。昨年2度目の成人式を迎えました…(笑)。プロモーション映像科の職員を経て、現在は出身学校である放送芸術科の主任をしております。「業界特別講座」にお届け頂ける卒業生の皆様、ご連絡をお待ちしております!!



**小山内 宙先生** 東放学園音響専門学校・教務教育部  
卒業生の皆さん! お元気ですか? 現在は私も5年目になり、実習や電気実験を担当しています。私は2004年音響技術科PAコース卒業ですが、最近同級生の活躍を耳にすることが多く、学生時代が懐かしく思えます。職員室ではあの時代のいつも先生がワイワイやっておりますので、是非思い出話から遊びに来て下さい!



**蒲田直樹先生** 東放学園映画専門学校・学務管理部  
お久しぶりです。アナ学で11年、映画専門学校で5年目となりました。その間多くの学生と知り合う事が出来て嬉しく思います。懐かしい話もしたいので近くに来た際は、遊びに来て下さいませ! お待ちしてます。



**吉田浩一先生** 東京アナウンス学院・教務教育部  
みなさんお元気ですか。僕は今、アナウンス科を担当しています。最近ではFacebookで懐かしい卒業生とも再度繋がる事が出来るようになりましたね。未だのみなさんも良かったら是非友達申請して下さいね。

TOHO会の最新情報は  
こちらでチェック!  
TOHO会  
ウェブサイト  
www.tohogakuen.com



TOHO会  
twitter  
twitter.com/#!/TOHOKAI

TOHO会  
facebook  
www.facebook.com/tohokai



## 東放学園キャリアサポートセンターのご紹介

私たちがキャリアサポートセンタースタッフです!

キャリアサポートセンターでは、業界各企業の求人情報やオーディション・コンテスト情報を幅広く収集し、在校生、卒業生の皆さんのキャリア支援を行っています。

- 就職・デビュー支援室** 求人・オーディション情報の収集、提供、企業説明会や学内オーディション、就職及びオーディション対策講座の開催、在校生や卒業生の就職・デビュー相談を行っています。
- 卒業生支援室** TOHO会の活動を支援する事務局業務をはじめ、卒業生の就職・転職相談、卒業生在職調査などを通じて、卒業生ネットワーク形成の支援を行っています。



## 卒業後もキャリアアップ・デビューを応援します! <https://career.tohogakuen.ac.jp/>

東放学園独自の【JIST】と【STAR】は、パソコンやスマートフォンから最新求人・オーディション情報を入力できる便利なシステムです。キャリアサポートセンターウェブサイトよりID・パスワードを申請してご利用ください。



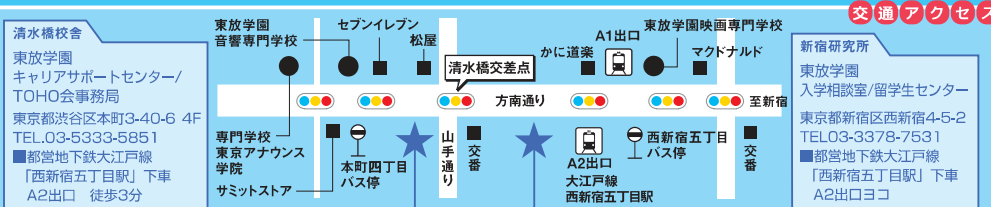
**求人情報検索システム JIST**

勤務地・職種・応募メットなどの希望条件を入力するだけで、求人情報を検索、閲覧することができます。

**オーディション・コンテスト情報検索システム STAR**

業界各社やプロダクション等のオーディション・コンテスト情報を検索、閲覧することができます。

今年度より、**東放学園 留学生センター** 留学生支援室では、留学生が日本で有意義な学生生活を送れるようサポート。【留学生入学相談室・留学生支援室】 就職・転職相談や帰国までに必要な法的手続の支援も行っています。



【在学中に行方学生支援機構の奨学金賞与を受けていた方へ】 \*2016年3月に卒業された方は、2016年10月より返還が始まります。賞与と自覚を持って行うようお願いします。奨学金の返還に関するご質問・ご相談は「奨学金返還相談センター」で受け付けています。日本学生支援機構ホームページへ  
返還に関する相談窓口 日本学生支援機構 奨学金返還相談センター 電話: 0570-666-301 月曜～金曜 (土日祝日・年末年始を除く)

